

令和7年度

事業計画書

正味財産増減予算書

公益財団法人 新発田市勤労者福祉サービスセンター

令和7年度事業計画書

1 運営方針

当センターは、中小企業に勤務する勤労者と事業主並びにその家族に総合的な福利厚生サービスを提供し福祉の向上を図るとともに、中小企業の振興と地域社会の活性化に寄与することを目的として事業を実施しています。

物価の高騰は歯止めがかからず中小企業を取り巻く環境は一層厳しさが増し、当センターにおいてもその影響は避けては通れないものとなっております。

そのような状況を踏まえ、令和7年度は会員事業所の定着に重点を置き事業所及び会員に寄り添ったサービスを充実させ、積極的にPRしてまいります。加えて好評なサービスの継続的な提供やホームページの活用による利便性の向上など、会員と会員事業所の満足度を高める取組みを引き続き行い会員の定着化を目指してまいります。

センターが安定的かつ継続的に運営するために、センターの知名度向上並びに認知度の向上に取り組み、会員数の維持と新規会員獲得に努めます。

2 事業計画

(1) 生活の安定及び財産形成に関する事業

① 子育て支援サービスの利用助成（令和7年度新規）

子育て世代が働き続けやすい環境づくりを支援する取組みとして、会員や会員の子が利用した子育て支援サービスの利用料の一部を助成します。

② 中小企業退職金共済制度（中退共）の紹介

退職金制度を持つことが困難な中小企業に、国の援助で退職金を支払うことができる中退共制度の普及啓発に努めます。

③ 生活資金融資制度の紹介

新潟県の暮らしのローンおよび新潟県労働金庫の中小企業勤労者向けの各種融資制度や財産形成セミナーなどを紹介します。

④ 保険制度の紹介

サービスセンター会員向けの各種保険制度について会報誌などで紹介します。

(2) 健康の維持増進に関する事業

① 健康診断・人間ドックの助成

会員の健康の維持や健康管理を支援するため、健康診断や人間ドック受診料の一部を助成します。

また、健康経営に取り組んでいる事業所に対し、健康診断費用の助成額を増額しその取組みを支援します。

② ガン検診の助成

会員が健康診断のオプション等で受診したガン検診費用について費用の一部を助成します。

③ 精密検査の助成

健康診断で精密検査の判定があった会員に、検査費用の一部を助成し健康診断結果の早期対応を促します。

④ インフルエンザ予防接種の助成

インフルエンザ予防接種を受けた会員および費用を全額負担した事業所に、接種費用の一部を助成します。

⑤ トレーニング施設・スポーツ教室等の利用助成（令和7年度拡充）

トレーニング施設を利用して健康維持増進に取り組む会員を支援するため、その利用料の一部を助成します。

また、各種スポーツ教室やフィットネスクラブなどを利用している会員に受講料の一部を助成し積極的に健康維持増進に取り組む会員を支援します。

(3) 自己啓発に関する事業

- ① 美術展・公演チケットの斡旋
美術展や芸能鑑賞券を一般より廉価で斡旋し、趣味と教養を高める機会を提供します。
- ② 自己啓発講座の受講助成（令和7年度拡充）
自身の資質向上に有益な各種講座を受講した会員に、助成対象を拡大し受講料の一部を助成します。
- ③ 研修会・講習会の受講助成（令和7年度新規）
業務上受講必須の研修等を受けた会員またはその費用を負担した事業所に受講料の一部を助成します。
- ④ 国家資格取得助成
工作上必須またはキャリアアップを目的に国家資格を取得した会員に受験料の一部を助成します。

(4) 余暇活動に関する事業

- ① 各種施設入場券の斡旋
日帰り温泉施設や映画館・レジャー施設・スポーツ観戦などの入場券を一般より廉価で斡旋販売し、余暇時間の充実を支援します。
- ② レジャー施設等の利用助成
会員およびその家族が一般より安価で利用できるよう、遊園地・市民プール・スキー場などで使用できる助成券等を発行し利用料の一部を助成します。
- ③ 宿泊・旅行の助成
会員がリフレッシュ等で提携宿泊施設や提携旅行社などを利用する際に助成券を発行し利用料の一部を助成します。また、提携外の施設についても宿泊証明により助成を行います。

(5) 慶弔給付に関する事業

- ① 会員の福祉向上を図るため、会員の相互扶助により各種給付金を支給します。
各世代でバランスの良い給付制度を安定的に展開します。

(6) その他

事業所の活性化に関する事業

- ① 会員事業所製造品の斡旋
会員事業所の製造品や地場産果物などの斡旋を行います。さらに自主事業にて会員事業所の取扱商品を活用しながら、広く会員に事業所とその取扱商品をPRし会員事業所の更なる活性化を図ります。
- ② 補助券の発行
会員事業所の飲食店や小売店で使用できる補助券を発行し、会員事業所の利用促進を図ります。
- ③ 新規加入事業所のPR
新規入会事業所を会報誌で紹介し、事業所のPR活動を支援します。

広報事業

①ハピサポニュースの発行

会員の事業参加への促進と未加入勤労者への加入促進を図るため、実施事業の紹介や最新情報を掲載した会報誌を年4回発行し、会員全員に配布します。

②ホームページの運営

タイムリーな情報を掲載しサービス向上に努めます。また、事業申込みの機能を活用し利便性の向上を図ります。

③広告媒体の活用

「エフエムしばた」「地域情報サイトまいぶれ新発田」などの媒体を活用しセンターの知名度向上に努めます。

会員加入活動

①事業所並びに会員の定着を目的とし拡充したサービスを広告媒体でも広くPRし、退会防止と新規事業所の加入促進を図ります。

②未加入事業所への加入促進活動に活用するため、センター事業をまとめたリーフレットを作成します。

③新発田商工会議所会員並びに市内商工会会員に向けて継続的にリーフレットを配布し、センターの知名度向上を図ります。

④会員から未加入事業所の紹介を募り、勧誘活動を集中的かつ効率的に行います。

⑤的を絞った業種単位でのダイレクトメール配布に取り組みます。

優待割引指定店や提携施設の拡大

①会員事業所の小売店や飲食店等で会員証提示により割引や特典が受けられる指定店の拡大に努めます。

②会員証提示での割引や利用助成券の提出で割引が受けられる施設の拡大に努めます

正味財産増減予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[2,000]	[2,000]	[0]
基本財産受取利息	2,000	2,000	0
特定資産運用益	[2,000]	[2,000]	[0]
特定資産受取利息	2,000	2,000	0
受取入会金	[60,000]	[80,000]	[△ 20,000]
受取加入者証発行手数料	60,000	80,000	△ 20,000
受取会費	[23,400,000]	[24,000,000]	[△ 600,000]
受取事業掛金	23,400,000	24,000,000	△ 600,000
事業収益	[6,249,000]	[8,176,000]	[△ 1,927,000]
慶弔給付事業収益	10,000	0	10,000
生活安定事業収益	10,000	10,000	0
健康増進事業収益	378,000	375,000	3,000
余暇活動事業収益	5,851,000	7,791,000	△ 1,940,000
受取補助金等	[8,400,000]	[8,300,000]	[100,000]
受取補助金	8,400,000	8,300,000	100,000
受取手数料	[150,000]	[100,000]	[50,000]
受取取扱手数料	150,000	100,000	50,000
雑収益	[402,000]	[401,000]	[1,000]
受取利息	2,000	1,000	1,000
雑収益	400,000	400,000	0
経常収益計	38,665,000	41,061,000	△ 2,396,000
(2) 経常費用			
事業費	[42,539,800]	[45,275,900]	[△ 2,736,100]
給料手当	6,770,700	6,621,300	149,400
福利厚生費	1,378,800	1,386,900	△ 8,100
旅費交通費	65,700	126,000	△ 60,300
通信運搬費	877,500	1,147,500	△ 270,000
消耗品費	372,000	348,000	24,000
印刷製本費	1,408,500	1,642,500	△ 234,000
賃借料	2,562,300	2,474,100	88,200
委託料	270,000	270,000	0
支払手数料	594,000	0	594,000
広告宣伝費	351,900	646,200	△ 294,300
慶弔給付金	10,786,000	10,955,000	△ 169,000
生活安定事業費	60,000	0	60,000
健康診断等助成費	6,887,000	6,758,000	129,000
健康維持増進助成費	477,000	412,000	65,000
講習会助成費	0	50,000	△ 50,000
芸能鑑賞講座助成費	550,000	480,000	70,000
チケット購入費	6,678,000	8,918,000	△ 2,240,000
娯楽施設補助費	1,305,000	1,630,000	△ 325,000
事業所活性化助成費	510,000	775,000	△ 265,000
雑費	635,400	635,400	0
管理費	[2,289,200]	[2,980,100]	[△ 690,900]
給料手当	752,300	735,700	16,600
福利厚生費	153,200	154,100	△ 900
会議費	309,000	309,000	0
旅費交通費	7,300	14,000	△ 6,700
通信運搬費	97,500	127,500	△ 30,000
消耗品費	93,000	87,000	6,000
印刷製本費	156,500	182,500	△ 26,000
賃借料	284,700	274,900	9,800
租税公課	5,000	5,000	0
支払負担金	93,000	93,000	0
委託料	30,000	30,000	0
支払手数料	66,000	693,000	△ 627,000
広告宣伝費	39,100	71,800	△ 32,700
保守料	132,000	132,000	0
雑費	70,600	70,600	0
経常費用計	44,829,000	48,256,000	△ 3,427,000
当期経常増減額	△ 6,164,000	△ 7,195,000	1,031,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 6,164,000	△ 7,195,000	1,031,000
一般正味財産期首残高	96,606,828	103,801,828	△ 7,195,000
一般正味財産期末残高	90,442,828	96,606,828	△ 6,164,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	90,442,828	96,606,828	△ 6,164,000

令和7年度正味財産増減予算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	合 計
	福利厚生事業	収益事業等会計 給付事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	[2,000]	[0]	[0]	[2,000]
基本財産受取利息	2,000	0	0	2,000
特定資産運用益	[0]	[0]	[2,000]	[2,000]
特定資産受取利息	0	0	2,000	2,000
受取入会金	22,500	28,980	8,520	60,000
受取加入者証発行手数料	22,500	28,980	8,520	60,000
受取会費	[8,775,000]	[11,302,200]	[3,322,800]	[23,400,000]
受取事業掛金	8,775,000	11,302,200	3,322,800	23,400,000
事業収益	[6,239,000]	[10,000]	[0]	[6,249,000]
慶弔給付事業収益	0	10,000	0	10,000
生活安定事業収益	10,000	0	0	10,000
健康増進事業収益	378,000	0	0	378,000
余暇活動事業収益	5,851,000	0	0	5,851,000
受取補助金等	[8,400,000]	[0]	[0]	[8,400,000]
受取補助金	8,400,000	0	0	8,400,000
受取手数料	[0]	[0]	[150,000]	[150,000]
受取取扱手数料	0	0	150,000	150,000
雑収益	[0]	[0]	[402,000]	[402,000]
受取利息	0	0	2,000	2,000
雑収益	0	0	400,000	400,000
経常収益計	23,438,500	11,341,180	3,885,320	38,665,000
(2) 経常費用				
事業費	[28,346,400]	[14,193,400]	[0]	[42,539,800]
給料手当	5,266,100	1,504,600	0	6,770,700
福利厚生費	1,072,400	306,400	0	1,378,800
旅費交通費	51,100	14,600	0	65,700
通信運搬費	682,500	195,000	0	877,500
消耗品費	279,000	93,000	0	372,000
印刷製本費	1,095,500	313,000	0	1,408,500
賃借料	1,992,900	569,400	0	2,562,300
委託料	210,000	60,000	0	270,000
支払手数料	462,000	132,000	0	594,000
広告宣伝費	273,700	78,200	0	351,900
慶弔給付金	0	10,786,000	0	10,786,000
生活安定事業費	60,000	0	0	60,000
健康診断等助成費	6,887,000	0	0	6,887,000
健康維持増進助成費	477,000	0	0	477,000
講習会助成費	0	0	0	0
芸能鑑賞講座助成費	550,000	0	0	550,000
チケット購入費	6,678,000	0	0	6,678,000
娯楽施設補助費	1,305,000	0	0	1,305,000
事業所活性化助成費	510,000	0	0	510,000
雑費	494,200	141,200	0	635,400
管理費	[0]	[0]	[2,289,200]	[2,289,200]
給料手当	0	0	752,300	752,300
福利厚生費	0	0	153,200	153,200
会議費	0	0	309,000	309,000
旅費交通費	0	0	7,300	7,300
通信運搬費	0	0	97,500	97,500
消耗品費	0	0	93,000	93,000
印刷製本費	0	0	156,500	156,500
賃借料	0	0	284,700	284,700
租税公課	0	0	5,000	5,000
支払負担金	0	0	93,000	93,000
委託料	0	0	30,000	30,000
支払手数料	0	0	66,000	66,000
広告宣伝費	0	0	39,100	39,100
保守料	0	0	132,000	132,000
雑費	0	0	70,600	70,600
経常費用計	28,346,400	14,193,400	2,289,200	44,829,000
当期経常増減額	△ 4,907,900	△ 2,852,220	1,596,120	△ 6,164,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,907,900	△ 2,852,220	1,596,120	△ 6,164,000
一般正味財産期首残高	△ 31,094,242	10,031,895	117,669,175	96,606,828
一般正味財産期末残高	△ 36,002,142	7,179,675	119,265,295	90,442,828
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 36,002,142	7,179,675	119,265,295	90,442,828